

通信 「ちえふる」 2月号

「節分の鬼」と「CMの中の鬼」

～心の弱さや豊かさって、何だろう？～

2月3日は節分（立春の前日で、年によって前後します。）、節分と言えば豆まきとともに「鬼」を思い浮かべる方も多いのではないのでしょうか。（山形の鬼で思い浮かぶのは、浜田廣介さんの「泣いた赤鬼」ですね。）節分の「鬼」は、病気・災害・貧困・人の心の弱さなど目に見えない悪いものの象徴とされます。つまり、「鬼は外」で追い払うのは自分自身や家の中にある悪いものと考えるとよさそうです。

このように、節分の鬼は人の心の弱さに目を向けました。

一方、心の豊かさに目を向けた鬼がいます。ご存じの方も多いたと思いますが、右記のテレビCMに出てくる鬼です。

笑顔で話しかけたり、分け合ったり。ありがとうやうれしいを伝えたり。

寒さの厳しくなる季節ですが、他にどんなことがありそうか考えるだけでも胸の奥が少しあたたかくなりそうです。

心の豊かさって、なんだ？

ありったけの笑顔で、人と話してみた。ひとつのものを、人と分け合ってみた。ささいな感謝を、人に伝えてみた。そのたびに、胸の奥が少しあたたかくなった。（中略）

「俺にとっての心の豊かさって、なんだ？」

～JTのCMより～

冬季学習相談会の感想を紹介します。

～参加された皆さんの感想より～

一つ一つていねいに、わかりやすく教えてもらった。

分からないことが分かるようになった。

家に帰ってから問題をすらすら解けるようになってとてもうれしかった。

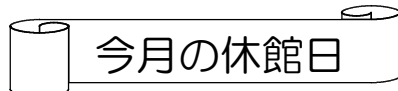


一人で、集中できてとてもよかった。

気軽に聞きたいことが聞けた。

また参加してみたい。

家で、一人で解くときより理解度も高まり、自分の力に繋がった。



2月16日（月）

2月24日（火）※ご注意ください。



天童市学習支援室

「リバテラスちえふる」

Tel (023) 651-6205